

ス
ナ
ッ
プ

(前号からの続きになります。)といふことで、出廢則の調整というのは徹夜に近くなる。板中でもは日たけに限るにしても朝の八時からすると次の日の午前三時まで20時間近くもほとんど会議室にゐるようになるわけですが、三年生の先生方のいわはききにつらくなるわけで、真剣な話し合いの間に、おもしろいこともおこる。いわは、家族のような雰囲気になるのです。以下その一部。

その(1)「あうへか出る」と言いつ、へうニカへ出て、たE先生。そのうちめんどくさくなつたのを会議室の中をすかした。それに気づかず、すぐE先生の傍を通つたA先生。「さういふ」とその場にしがみこんでゐた。しばらくは事にならな。E先生「あ、さういふが、何うとすか。」などと話をすまゐっている。「私、もうしらん、こゝに居る。你、いややない」とA先生。

「先生、ご主人のへかりだともありますか？」こゆに又
まわりのけんなこけこけして笑た、この文章であれは、おな
らうと言てほしかったと思つた先生でした。

まあ、二日一箱におねはへも出る。　　かきふくこそある。
このへ事務で、一層团结力の増した三年の先生方でした。
(3) 17日の夜は、金泉のうどん、よほどモーローとてい

その後、D先生がとうとう「無理に足なねらな」
に、ラッパの上でとまるともたんじやけん、
たのが腹へついたの。D先生、ラッパをとらずに、七味を振
りかけた。七味もあせうたためなあー、うごんまて到達せず
に、ラッパの上でとまるともたんじやけん、

・イロ(4) チクワもいたでいてた。金満堂の
戸が少しあそいもス干に、みんなもよく知うそい



あるあの人は、こゝに、黒ネコが入りこんで、
クワモニ・三才食べていた。けたらうかと聞
ったが、こゝに、猫神様の仮りに置いたとい
ふ。こゝに、こゝに、お牌り願った。こゝを、全
員合指まちなない。

「あの本で24時間きくとウリゲインも三本も飲んで
きく……きく……」といつて、ふたつボウイングのまねも
して、E先生、大丈夫ですか？」

その出處、最終の目前は、軍校に泊まるものと思ひにぞした人
先生、何目も前から、「私は枕をうくるじや」と二人やりていた
枕をかわりたらう眠れない人といふのである。A先生もその下で
枕をかわり持てこきうに、おしとどめた結果、枕もこきうに、
三時頃に無事帰宅をしました。

あゆみより

テストサマと終ったけど本番はこれからです。日めりかめ
 くらひをいくスピードが早く感じます。↓↓入試まであと
 二週間とちょっとし、考えてみれば今まで実力テストで二週
 間以上も前から準備にかかっている人何人いることだろう。でも考
 えれば、今さらでも必死にがんばれば大きな力になる。
 し、進に手ゆめこそすなは痛く目にあうついでに。

※今日の新聞もよみました。一番に板高を見ました。オバーは三人でした。これからいけると思います。まだ、お天気を言っても油断はできません。すみません。お天気を言っています。あ、今日の



で入試です。19日はおひさしになはれどもとて我もひさしめがなほうほしとぞす。⇓この人はすでに自分の進路は決定した人なのか。板高も、ヨササ、ほんとうに金員合格したい。15名金員で突願で三月十九

日をもかえたいと思う。

※今日で卒業テストも終ったか、あと2つ、あと少々ある。神奈川模試で自信もつけて入試も受けれるようにしたい。もうとにかくヤケワソにならなアカと想つて、あんなにたのしい日、もうすぐそこまで迫ってきている。なんとしても後悔しないようにしたい！

↓ このヤケワソはいい意味なのヤケワソ。神奈川模試のことが出ていたぞ、ゴメンと、兼てて連絡。

神奈川模試は三月二日 一校時
より五校まで 国数社理英の
順に実施します。

今年の實際の問題をやることにより
入試になれてもらうことと、20日間も入

試まの間、テストが一つも外れれば、道に不安になる。それ
をおもたらう意味もある。みょうな点数をもとめて、先生
を不安のどん底に落さんようにしてくれ。

「ここにまゐり、閑係のない話が入る。」

これを書けりたり佐野先生が何も書けよるのか、のぞき込んて上段も諷か「な、これ、先生、!? こんな書いたら、必死になてやい、うた時間が、へばかりうたようになて、ふざけとまうになまう」とわめいた。念のためつけくわえておきますが、A先生は20時間近く、へばかりかていたのではありません。

◎これからの学校の動きの方で、卒業式にむけての動きがいろいろとでる。歌の練習とか、ねんりんと思ひ出を書くとか、その時間をのこして、他の部分は入試に向けて、わざと目もふらずにがんばるほい。



月はじめに書いてきた行事予定もこれで最後になりました。

行事・事務予定

日	曜	行事	事務等
24	月	企画委員会 志変発表	香蘭出願(尾形) タクシー確保
25	火	面接開始	成徳発表 学年部会
26	水		一覧表完成(担任)
27	木	職員会 高専合格発表	3年PTA役員会
28	金	志変締切	香蘭入試(仁木)
29	土		成績一覧表締切り 香蘭発表
1	日		坂野進学主任会(仁木)
2	月	神奈川模試 特訓開始	ねんりんクラス号完成
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		入試引率者打合
8	日		
9	月	入試緒注意(午前中)	「ねんりん・峠を越えて」最終
10	火	入試・面接	残留職員食事(豊田)
11	水	面接	
12	木	卒業式準備	
13	金	卒業式準備	
14	土	卒業式・追検査	
19	木	合格発表	
21	土	(2次募集)	
25	水	(2次募集締切り)	職訓2次テスト
27	金	(2次募集発表)	職訓発表



卒業までの日程

※あとわずかになりました。先生たちの事務の一部も入ってしまったので、すみやかに出します。補習は二月で終了ですが三月に入るとの道間は一部の人について特別補習を組む予定です。担任の先生から連絡のあった人に限って参加です。早朝補習は三月七日まで行います。

※入試・面接のある10日11日については改めて連絡

そして、すでに進路の決定している人は自宅学習。また面接が10日終了した学校も11日は家庭での学習になります。

※入試終了後は通常の授業はありません。不規則になりますから担任の先生の指示をよく聞いて、まちがいのないようにして下さい。

※9日は入試についての最終の打ち合わせや連絡があります。この日は教科の授業はなく、午前中で終了

です。一、二年生も期末テストがあるため給食はありません。

実質的な中学校での授業は、来週で終了するようになります。

※神奈川模試は予告のとおり、一校時より実施していきます。最後の実力テストになります。

あ ゆ み より

※今日新聞にのっていた高専の問題もきました。国語と社会は大体わかったけど数学がわからない問題がでて出ていてすごい不安になってしまいました。他のクラスの友達ももう推薦が決まっているのでうらやましいです。今日夢の話を聞いて、私の初夢は落ちる夢を見てしまったので今すごくいいです。もう二週間しかないのに私はいるのだらうかと不安で不安でいっぱいなんです。

↓いつも書いてきたけど、不安で不安でいっぱいなんです。さあ、このねんりん293号ももう一度目を通してみて下さい。高専の問題は、高校のよりもむづかしい。だからあなたに今の力をみて、どうなのかと考えるのはいい。わからないところは先生に質問してください。

※入試まであとほんのりとです。ついにこの前「あと百日」というねんりんを見たとおもうた。はな二週間というのにはおどろきました。二月は逃けても私は絶対に逃げない。二月は逃けて三月は来る。と昔からよく言われてる。ほんとに早いものです。入試に向けての毎日であるけれど三年間を振り返り充実した日々であってほしい。



あゆみ 特集のようになった。
 平常号の出せるのは今週だけか
 な? 来週は特別号が中心になる

あ
ゆ
み
より

※最近再起するのさすこつたらしいです。だから朝の
補習もいやになつてきます。でもそんな時、朝早くから来
てくれる先生や、いつも起てくれる母のことなども思
うと、「今日も行こう」という氣になつてきます。あと
少し頑張りたいです。↓寒い朝はほんとにつ
らい。しかしこの一学期ほとんど欠席することなく参加
できた人、何人かいる。また、すでに進路は決定している
か参加している人もいる。自主的なものでなし、自分の勉強
の爲ではあるけれど、願の下がる氣持がする。

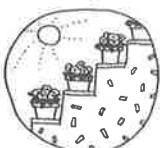
※今日帰る。あいちんのババにのせてもらった。感謝。
朗・感謝。帰るからママの誕生パーティーをした。40
おはさんに誕生パーティーなんてとてまつかれた。でも
楽しかった。フレシントもあけたりおどろいたので

よかったと思う。↓如くまたう誕生回くるのはうまいくないだろうが、パーティやプレゼントはうまい。プレゼントというのはいつに何をもつまいものなのだ。

あした面搦の練習があるというので帰ってから一人を練習していました。一人でドアモをゴニゴニとたたいて「はい、なつた」と自分で言う。なんだかむなくて吹き出しそうになったと、真剣な顔をやめるように頑張りました。私大に書くのはいいだけれど言うのは苦手なので、

です。 ↓「ゴニ」と見ていたらおもしろかった。ゴニ、ゴニ、

な主心の方で手はゆるいでいいです。まのう
練習したウラスでは入室するとき、モミ手
をしなずら入つてまたり、ニタニタしなずら
はいてまな人もいられます。あそこの



時の機子も聞いて大笑いしました。リラックスして、ごく自然にやて下さい。――

※三回戦でも三回戦にかえたのかかえそいけ
なかつたのか、ころんでオリジナルで四位です。四位でも

すこのに不本位だと思つのは、みんなの期待がで
 ミヤ一がすこぶからだと、思ひます。クリステイ・ヤマ
 カチさん、伊藤みどりさんほどミヤ一とか高くはないけ
 ど、とても二つの動きがきつひとした、メタルやとてうで
 もいから、頑強さはいひです。↓、この間の読者
 新聞に、「すみません、いせやみどりに反省」とう川
 柳があった、意味わかるさう？

このオレにはあまり見ることはできなかつたが、
 しか輕くメカケも取つてしまふと、感させるところがす
 こい。クリスティ・ヤマグチさん、日本人だけれど、顔
 形は日本人そのもの。全然日本語しゃべれないぞう

渡辺淳一さんは、『美しい別れ』の章（『日本名聞筆集47・渡辺淳一編』作品）の初めに、

「別れに、美しい別れというものがあるものだろうか」と、読者に投げかける文を書いている。

別れよりも生き別れのほうが多いだろうし、必ずしも男女の別ればかりではな
い。また、つらい別れほど深いかわりを感じる。卒業式での先生や友人たちとの別れ、あるいは兄弟との別れ、子と親との別れ
るまでに味わうさまさまな出来事は、いい思い出と一言で言い切れない
ことの方が多し。相手が他人であればなおさらだ。憎んだり、のしかったり、
人かをして傷つけたったりと、そこには、美しいという言葉のかけらさえ
ない。

れに拘束（こうすう）することはない。そして、たとえ無様に押しつけられても、必要はない。無理に美しいとか甘い別れに要するところなくで、やがて年月が過去のペールをとおして、波辺（なみぎは）さんの最後の文章が、美しい別れの糸口（いとぐち）を見つけてくれている。今年もまた、別れの季節によさわしい、数多くの別れが待たかまえている。



山口と書かんのどろつか？と変なと思った。

※ 今日から面持の練習をスタートしました。少し緊張してしまつて自分でも言っているのかめからないうちに
なるとまもあつたけど篠藤田先生のウサイニが出たとき
ホッとしました。あと少しで本番です。心にゆくりも持つよう
に心がけ体調も維持し、自分も信じていきたいと思います。先
生、いけますよ。がんばったり、もうあとまとりはできな
から。
↓ 大丈夫、心配ない。

私も風邪もひっています。ひう初め一番恐ろしくて充分にやけています。風のまつい早朝、向い風に文句もつけながら自転車もこいでいます。あがげと鼻はまっ赤で、顔はまっ白で冷たくなっています。なんだかんだ言ひながらも毎日続いて早朝学習へ行っているのには驚きです。最後の日までもうほらなりたいです。↓ほんにによく頑

品
張れている。一年間続いたのもなあり。あと
早期も日もない。かんばれ、かし無理して体
調も崩してはいかん。

※ 影響いうえに自室のストーブがこわれているので
勉強なかでききたいです。下の部屋でやるよ、姉が
へたな歌うたうし、なによりもテレビがあるので
ついつい見てしまいます。↓ストーブのない方
かいですよ。膝から下に毛布をもまきまきして、
足元をあたためかくして机に向うの

た一番前年より減るのです
ストープついたら、ノーマンまであた
たかくはなしましょう。



〔櫻桃〕李樹。佐方木李 昌〔薔薇〕芝蔴屬。大野 生。中西二〔阿南〕野 口雞婆、新羅雅史、岩橋香 田〔清原健二〕小谷壽長〔池 田〕遠原健二〔松野〕兩戸 貴史、滝口友則〔勝浦〕大 栗直之、中井賢治〔鴨島第 一〕大久保勝敏、藤山幸志 〔鴨島〕喜永浩介、阿部 湛也、野川直樹〔小松島〕	〔制餅賣糖工學科〕武田 由紀子、岡本典子、米由章 法〔阿南第一〕香川拓也 〔阿波〕笠井昭、敦見晃 美、久米道代、櫻木幸菜 〔石井〕岡藤歩、櫻田幸 田貴志〔市場〕竹内廣史 〔鴨島第一〕笹口邦博〔川	〔相生〕木下和孝、上原大 主〔大田〕大西昭則、吉 西本潮貴、腰田一星〔阿南 第一〕藤浦稔治〔池田〕西 川幸治、大西昭則〔松野〕 嘉勢山正剛〔大島〕柳倉 文〔志沖〕川上恵、大庭 大樹隆之、小泉眞、則新 〔鴨島第一〕工藤貴、光 村光正〔鴨島第一〕松倉光
--	--	---

や愛敬有徳を手に台格
をチエッす中学校の
生の真刻な模様が走る。
「あつた、あつた」
く頭張った。喜びの声
を広がり、家族に吉報を
話連絡する母親の姿も、
制御情報「学科に合格
た敷草中の西條純史さんへ」
父「嘉訓さんへ」
駕草町に宇井は「よか
りた。努力した娘を褒めて
たい」と顔面に笑み、
今年の入試は、推薦入
内定者を除く異質定員自

独り言

＊ 阿南高専の合格発表があった。本校から受験した3人（推薦も含めれば4人）は全員第一希望に合格をした。十時発表で、合格を確認するや否やすぐ学校に連絡を入れた。合格の連絡はいいものだ。

今までにすでに進路の決定した人がこれで四十人になる。推薦とか私立の場合は新聞に掲載されないから高専の合格は新聞を初めて転載することになる。一般入試の合格発表は既にみんなが卒業している分けて「ねんりん」にそれを載せることはできない。残念な気もするがしかたない。(もしかしたな
後藤田、佐野、森口、阿部先生あたりが作って郵送してくれるかもわからないが期待してはいけない)
残り百三十六名の人はいよいよ入試が一週間後に

追つてきた。準備におこたりはないだろうが最後の仕上げに全力を尽くして欲しい。ここで手を抜いたら何のために今まで苦しい思いをして頑張ってきたのかわからなくなる。全員の合格を確信している。みんなの頑張りを確信している。今日から補習は無い。一部の人を除いては自宅に帰つての学習になる。自分自身との戦いだ。わからないところがあれば必ず質問に来て疑問点を無くしておくこと。

全員で頑張つてくれた学年だから全員で喜びたい。

あゆみより

＊ 阿南高専に合格した人本当によかったです。う進路の決まっている人を見ると羨ましくなりませんが、そんなことは置いておいて、今は自分との戦いです。とけない問題なんかがあると「どうしよう、どうしよう」と思います。そんな時にはこの前の「ねりん」をもう一度読みなおしています。とにかく自分の信じていきたいと思えます。▼▼▼▼本当は焦ったり、羨ましく思ったりすることではないの

ない問題については前に「ねんりん」に書いたネ。
頑張ってください。

＊ 今日にはポカポカとしてとても暖かったです。

本當、こんな日が続いたらいいのにと思いました。阿南高専の合格発表が今日あったみたいで板中からはみんな合格したという知らせがあつていいなあと
思う反面、どんな決定していく子が増えてきたなあとおもいました。今日はひるまでだったから屋からは一杯勉強できました。いつもみんな頑張っているんだからと思つて励みにしています。▼▼▼▼▼
▼ここ三日あまり急に暖かくなってきた。三寒四温といふからまだまだ寒い日もある。そんな時に体調を崩さないように気をつけねばいかん。

水 今日はとても天気が良く寒くも暑くもなかった
のでとて勉強しやすかったです。後十日あまりし
か無いので焦ってきています。悔いの無いように勉
強して卒業式は思いつきり泣きたいです。卒業式も
こんな天気がいいな。雨はいやです。▼▼▼焦る
など言っても焦る。そんなものでしょう。しかたな
い。卒業式は泣かずにいきましよう。みんないい笑
顔で卒業していつてください。

＊ 去年なら2月は今日でおわりだったのに今日は「うるう年」です。オリンピックがあります。この前ソウルでオリンピックがあつたと思つていたのにもうバルセロナです。四年というのもあつという間だなあとおもいます。今度のオリンピックのときはもう20歳前です。その時にはみんなどんなになっているのだろうと考えるとワクワクします。▼▼▼▼先生なんかそのころどうなっているのだろうと考えるとゲンナリします。

定員は推薦入学内定者835人を除く
志願者は阿南高専合格者131人を除く

市内公立学校の四年度入
試の志願者が二十八日締
めの結果、各高校の出願
数、競争率が確定した。全
日制三十三校三分校の出願
者は十九日の締め切り時点
で、男子百九十九人、女子
が、阿南高等学校百三十三
人、定時制への変更と出
願辞退の各一人を除くと
実質出願者は六百五十七
人。一般入試定入定学九
百三十五人（推薦入定学
者八百三十五人を除く）を

志願変更は競争率の高かった河北・生物生産など十八校三十学科で認められ、二十六日から受け付けていた。県教委のまとめによると

この結果、阿南高専
者を除いて定員割れは
商・情報処理、徳島工
学、富岡東、普通の三
学科、定員オーバーは

校生は、四校五十七学科、定員は十六校二十三学科となつた。

徳島市内の総選考区内へ二人が願書を提出したものの、阿南高専者は二百二十九人、合格者は二十三人おりました。より十一人少ない学

理教科を含めた総選

では学
持込
専格
志願
定員
校外と
市立・
校全体
員通り
の定員
超過は
九人か
ら三十八
人とな
つた。

競争率が高いの
生物生産一・五
農・施設園芸・
徳島商・流通経
信、新野・生産
九倍などの順。

入試は三月十
合格発表は同十九

初めの五十人となつ
は阿北・
倍徳
四倍
四・三
速・二
十一日
白。

直二
またま
※今
した
むなし



お土産は空くじで
いような気分になり
ヤミスがあら
りするかも

「Yokohama」
一週間行ってたお
した。予想もしてこ
うな「A」
↓
「C」
「すばらしい」ひま
300円のバサ

お、姉さん。なみを
さへした。うーい



Y
C

進路がとんとん決
てきます。三月は金

まてりくのも見てい
生員が合格して早

いと不安か
人顔で看も

テキストの問題は
解ってるみたいです。

↓
今になれ

ば、い意味でひらき

か出ました。それが、こゝで勝負といふことになる。

※ 昨年の今頃のゆんりんは何も書いていたのが、ずてみた。「先生達のあゆみ」などを出した頃だ。内容がまったく違ふ。やっぱり二年生の時はのんびりして、いたのだとつくづく思ふ。みんなはあと二週間、で卒業。その間入試があつて二日、学校へ出てこないと、いふがあるから。みんなが学校へ来るのは、今日と

※今頃になつて
「小々な町
今年も近
鼻立って
知らぬよ」

ると思ひ出す歌
の中學校にいつ
づく卒業が聲
行くだろう 教
な歌？ 音坂本
め しみ

か月日が流れゆく
の光に送られて
子達も
（即ち）お歌うていた
でございました。すわ

私、今ま
しきた
る私に
便して

その生活も振り返りなめといつ思ひでいふに、
さういふことは自分も
さうです」

てみるとムダな時
いはりです。今せ
信じることに時
が経りました。
語にあじ八枚も

時間をもつて
つづつまうそ
間も大切に
理数英
のります。

必しなも知つてのとより公立高校の一組入試の最終の出願者が決まつた。高専合格者も除いて志願変更も終わつた最終のものだ。あと一部受験料返還

合めて十日し
くら教えて
い、一日一回を

かないことになる。
みても10日かな
かけ足ですぎてい

迎えるに
あきらめず
知らず知

かきかありません



ほどきかきつて
 るやうな下廻り……
 もしも百五十
 当ても自分の
 ものだなる。描
 日も染みわた
 ーと、うさこ



二階 真奈美

中学校に入學したのには3年も前だけれど、私は最近のように思えてびっくりせん。友達からもちろてきた伝言も、もう2年ぶらにひります。時がたつのはとても早いと感じました。そして、その途中で下くさん友達ができまいた。もちろん悪友もいます。でも、もうすぐそのうちの何人かと別れてしまします。とてもつらいです。その次にフウコとは、受験まで待つことでした。できればもう明日にでも受験をしてほしいと毎日思っていました。とにかく、これから自分の意志をもつていこうと思います。

長井 秀幸

中学校へ来るのが、毎日本当に楽しかった。休み時間友達と遊んだり、先生と長尾君と給食の取り合いをしたのもすごく心に残っています。二学期委員長としてやってきけたけど、委員長長らしいことはできませんでした。先生に迷惑をかけてばかりで、本当に悪いことをしたと思っています。三年生になつたら勉強を頑張つて遊ばないという気持ちでいたけれど、ついに遊んでしまいました。国語の点がなかなか上がらない理由がこれだと思っています。もう卒業してしまいうけあじ十年くらい中学生でいられたらいいなと思います。



奥谷 優子

もうすぐ卒業だけれど、板野中学校が本当におもしろかったです。先生も生徒もみんなにおかし

人がうろてゐる学校(学年が)

は、日本でも三本の指に入りそうに気がします。特に三年の一年間は楽しすぎる友達に恵まれて、毎日毎日学校に来るのが楽しかったです。学校で少しなくても一日一回は大変いであるからです。受験勉強で暗くなりかちび三年生生活けりひひさんのおかげで周りから心配されるくらい明るく過ごせました。高校に入つたら、毎日バカ騒ぎでなくなるだろうから、今のうちに楽しんでいこうと思います。



市川 直子

私が3年間で一番楽しかったクラスは、このクラスです。みんないつも元気なで、先生も子供になつてワァワァいってました。豊田先生によく、「幼稚な絵がみんな」といわれました。このクラスは個性派が多く(変わった手が多いんですか?)みんないろいろなことをしています。3年生の先生方も変わっている人が多くていつも先生の悪口が下えません。それが、嫌みのある悪口でいいからおもしろいです。両方とも日頃のことで、こんな思い出を大切にしたいなと思います。

表谷 充省

僕の中学校3年間続けた部活の柔道で思い出はたくさんある。たとえば、すばらしい先輩達に恵まれて、いろいろな技も教えてもらった。だけれど僕は大きな大会になると体調をくずしたり、けがをした。しかし、中学校生活の一番

自分ひとりにけりきた最後の大会で、柔道を始めた時からずっと負けっぱひひの子に、団体戦であたり、初めて勝った時が一番気持ちよかった。それ以来、柔道が自分にとって唯一の得意スポーリだった。

龍 寿佳

三年間続けた部活動について、私は三年間の思い出の中で、修学旅行よりも部活動が続けてきたことの方が思い出になっています。一年生の時、私の担当していた楽器の音がなかなかでなかった時、先輩によく教えてもらいました。初めての音楽会の時はすごく緊張しました。二年生の時は自分が後輩を教えることができて上手に教えることができた。結局は先輩に迷惑をかけてしまったことになった。二年生でした。三年生の時は最後の音楽会で今までの練習のがんばりを出しました。三年間部活動を続けてきて良かったと思います。

中野 武雄

中学生活で印象的なのは、日常生活のオチオチな事とか、修学旅行です。日常生活では、朝七夜八直前に登校して、三時間目後半から腹が鳴り出し、腹が焼けるように地獄でした。修学旅行では、旅館で友達に裏切られたことです。夜中にトイレに入り、電気を消されて冷や汗をかきました。しかも二日連続で、当時担任の森口先生に一度助けられました。そして、ずいぶん止めてきました。それから、友達をうたがうようになりました。どちらとも印象の悪い思い出です。

加集 綾香

三年生になって、かっぱ(鈴木)と友達に
なり、ソッパに遊んだりして、とても
楽しかった。かっぱは、とってもおもしろ
い。たのしいけど、ときたまちょっと
あかちゃんのようになるのがたまに傷です。
それに少しわがやっています。(うそうそ)

かっぱといっしょに、変な事を言っ
て、いつも、龍さんにけなされますが、龍
さんも、私のいい友達です。少し恐い
ところもあり、変なところもある
龍さんですが、とっても楽しい、おも
い入りの人です。みんな私の友達です。

中川 益教

昨年の今頃は総体に向けて、一生
懸命に頑張っていたと思います。
今思えば、今頃からもっともっと練習
をしていれば、最後の総体で一回戦
負けたりしなかったと思います。今
さら、そんなことを思ってもしかたが
ないのに、どうしても気持ちが割リ
切れません。勉強の方でも、同じよう
な気持ちです。これから生活など
では、今までにあった嫌な事などをバ
ネにして、頑張っていきたいです。

山川 征志

この学校の造りは、とても古くて、
風が戸のすき間から入りこんできて、

廊下がなく、ベランダがあって、冬はと
ても寒い。ストーブさえ出してくれな
いし、夏は暑くて困る。おすけに壁に
ヒビが入ったり、かかっていたりして
また、僕が三年間いたクラスは、すべて
掃除道具入れがめがけていたと思う。

また、体育館を立て直す前日、床板
がぐちゃぐちゃになっていた、犬が床下
に入りこんでいた。立て直してからは何
もなかった。

寒川 久美子

私はこの3年間、やっぱり部活が心に
残っています。一年生のときに入った部
活に、先輩のようにうまくなりたい
と思っていた時もありました。先輩
が試合をしているとき、はやく私も試
合に出たいと思った日もあった私でし
た。そんな私が、今は先輩として、や
り方を教えてあげたりしていました。
試合に出たり、練習は、ほんとうにきび
しくて、やめようと思ったりは、何回
もありました。でも、今まで部活をして
きて、本当によかったです。先輩も、や
めなくてよかった、と思う日がくるよ
うにしたいです。

このことになったって
思っています。



望井 奈緒美

私には、私らしいニックネームがあり
ます。その名も「ボク」、この名は、井上
由加が2年の時に、仁木先生の前でボ
クボクによって、仁木先生がボクという
ようになりました。ゴッツイ
このニックネームが好きで
した。自分の名前がゴッツイ
嫌いだ、ボクの方が、
なんか気楽くて大好きでし
た。もうあんまり、ボクと聞けるのが
なくなるのは、ちょっと淋しい気がしま
す。大人になって、私が美しく女の子らしく
なっていたら、ボクやもう言えんようにな
るんじゃないのか。大人になつたら、仁
木先生を驚かせてみたい。



山川 俊え

この3年間、僕はうろたへ事をしませんでした。そのうろたへ事の中でも一番ビックリしたのは二年生のときに一階の水道の蛇口をうろたへしてしまい、もうすごい勢いで水が吹き出してきて、僕の胸部を直撃した事です。次によかった、何となく事はいり、何も文句を言わずに助けてくれたりして、今までに何回助けってもらったかわかりません。これから、友達を大切にしていこうと思います。

雨の降、た日の廊下、教室へ
行く、この西風。
板中へ風物詩と思はれたい。

板中3年3月2日 (日) 300号

三年間、いろいろ行事を終えてきて、
まずは、体育祭や文化祭でみんな力を
あわせて、二年、三年とだんだんいっ板
中祭ができたような気がします。そんな
事、みんなでも、みんなの心のつながり
ができたけど、それをもっと強めてくれ
たのが、同和問題に取り組んだとい
うことだと思います。同和問題に真剣に
取り組んできたことで、少
しでも人の気持ちをわか
るこゝろができるようになった
と思います。そんなこと、
みんな、みんなの心の成長



吉田 尚信

ふつと一息溜め息をついた。二学期末
がムチャに勉強していた頃を思い出し
た。しかし、今から思えばとてもよかったと
思えます。とても後悔はない勉強といえ
ないけれど、よかったと思えました。とに
かくがんばりました。今までで一番頑
張ったのは、受験勉強だと思えます。と
にかく努力した。二年生の時、ぼくはと
てもよく堕落しき、いたけど、三年に
なると二年生の時に比べ、生活面から見
ても勉強面から見ても、向上したと思
えます。つまり、この三年間、学んだこ
ろは成功と努力は、表裏一体であるとい
うことです。

この三年間は、思ひ出に残る三年間でした。
この三年間でも一番心に残っているのは、部
活動です。部活動では、たくさんの思ひ出を
作りました。厳しい練習で嫌になつて泣
き出しそうになつたこともありました。
でもそれと逆に、試合で勝つた時は、飛び
跳ねるほどうれしかったのです。勝つのに
とても苦労もしました。部活動では、
本当にたくさん思ひ出をつくりまし
た。いろいろな人と、友達になつたり、お世
話をしてもらつたり、とても楽しい日々
をおくりました。

谷口 貴敏

この学校の廊下は、雨が降り込むと、
雨が溜まって水がながながながたから、
靴下がぬれたり、教室で北
側に、たいてい風が吹き込ん
で、ドアがタガタタたり
して迷惑だつた。廊下に壁
さえあつたら、こんなことは
なかっただろうなと思う。南側のドア
も、三Cの教室の後ろがたたくて、いきなり
閉められたりするから、こんなよう
なところも、直してほしい。来年からパ
リコが入るから、次くる一年はいいなと思
う。



大橋 輝城

に、大きな力を与えたのは、同和問題に取
り組めたということだと思います。

中学校生活三年間は、私にとってとても短か
つたです。一番心に残っているのは、二年生の終
わり頃から始まった、全体学習のことです。は
じめのうちには自分の意見を、きりきり言
うことができたけれど、そのうち、自分の
意見に自信をもつことができませんでした。もう
一つ心に残っていることは、部活動です。一年生
の時、休んでばかりいたけれど、二年生から
は毎日と言えたいけれど、真面目に頑
張っていたと思います。部活動で学んだ根
や、苦しみ、忘れられない高校生活になりた
と思います。中学校生活は、五年間生きてきた
中で、一番心に残る時期であつたと思います。

久米 由記

中島 由貴

